

「火の用心だより」第106号(令和6年1月)

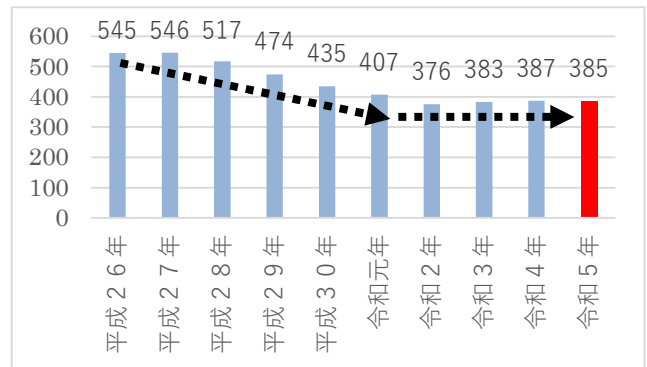
発行：札幌市消防局予防部予防課

令和5年中の火災発生状況(速報値)

札幌市内における令和5年中の火災件数は**385**件で、前年と比べ、**2件減少**となりました。令和2年以降は400件を割っていることから、長期的にみると減少傾向ですが、近年は横ばいです。

また、令和5年は火災による死者が**9**人で、前年と比べ**16**人の減少で、過去10年で最少です。

【火災件数の推移】



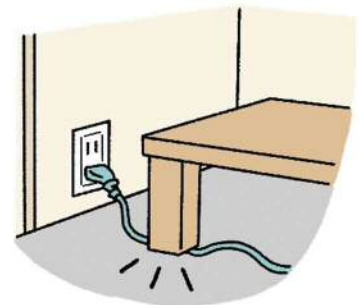
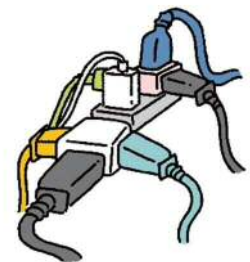
住宅に潜む火災危険

住宅には、火災危険が潜んでいます。今回は令和5年中の出火原因第1位「電気関係」第2位「**こんろ**」についてお伝えします。

令和6年も安心して過ごせるよう、住宅に潜む火災危険を確認しましょう！

● 電気関係の危険

- ① 電源タップの容量以上にコードをつなぎ(たこ足配線)、使用している。
→電源タップやコードが加熱されていき、火災になるおそれがあります。
過度なたこ足配線はやめましょう！
- ② コードが家具の下敷きになっている。
→コードに傷がついていると、部分的に大きな負荷がかかり、「発熱」「ショート」の原因となります。配線の状況を確認しましょう！
- ③ コンセント周りにほこりがたまっている。
→ほこりが電流で炭化し、それが原因で火災になるおそれがあります。
定期的を確認し、掃除をしましょう！
- ④ コードを束ねて使用している。
→束ねた部分に熱がこもり、発火する恐れがあります。
束ねて使用することはやめましょう！



● こんろの危険

① こんろ周辺に、タオルや調理油などが置かれている。

→こんろの火が燃え移る可能性があります。近くに可燃物を置くのはやめましょう！

② こんろやグリル内が油で汚れている。

→こびりついた油に引火してしまいます。定期的に清掃しましょう！

③ 袖口の広い服を着て調理している。

→衣服に火が燃え移るかもしれません。調理する際は気を付けましょう！
燃えにくい素材のアームカバーも効果的です。

④ 調理中にテレビを見たり、電話をよくする。

→天ぷら油は、油量や火の強さにもよりますが、5～10分ほど目を離すだけで発火するおそれがあります。調理中に目を離すことはやめましょう！



地震が起きた際の「取るべき行動」

令和6年1月1日、石川県で最大震度7の地震が発生し、甚大な被害を受けたことで18都府県（令和6年1月4日現在）の消防機関が被災地で救援活動を行っています。地震は突然起こります。どのような状況・場所でも最善な判断が出来るよう、「取るべき行動」について確認しましょう。

シチュエーション1 <家の中にいるとき>

- 丈夫な机やテーブルの下にもぐるなど、身の安全を守りましょう。
- 揺れが収まった時、または小さい揺れで安全を確保できる場合は、ガス器具やストーブの火をすぐに消しましょう。
- 玄関や窓を開け、いつでも避難できる出口を確保しましょう。
※地震の影響で家や地盤が歪み、窓や扉が開かなくなる可能性があります。
- 停電になった場合は、ブレーカーを落としてから避難しましょう。

シチュエーション2 <外出しているとき>

- 窓ガラスや看板などの落下物に注意して、バッグなどで頭を守り、安全なところに避難しましょう。
- ブロック塀や自動販売機などの倒れそうなもの、垂れ下がった電線には近づかないでください。

その他

- 電車内にいるとき、地下街にいるときなど、様々なシチュエーションが考えられます。二次元コードを確認し、「取るべき行動」を確認しておきましょう！

<地震に関してのお問い合わせ先>

札幌市危機管理局危機管理部危機管理課 TEL：011-211-3062



市民が主役の火災予防

- ① 火災予防行事・活動に参加しよう
- ② 火災予防の知識・行動要領を身につけよう
- ③ 消火器などの防災機器を備えよう
- ④ 防災品を使用しよう
- ⑤ 放火されない環境をつくりよう
- ⑥ 火災から高齢の方などを守りよう

発行：札幌市消防局予防部予防課

〒064-8586 札幌市中央区南4条西10丁目
☎011-215-2040



さっぽろ市
02-N0623-409
R5-2284

SAPPORO